

飯塚・嘉麻トピックス  
わが街の話題

## 筑前の國いいづか街道まつり

◆2023年10月22日(日)



## 嘉麻市に義務教育学校が開校

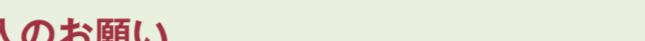
2023年4月、嘉麻市に稲築西、稲築東、碓井の3校の義務教育学校が開校しました。義務教育学校とは、小学校の6年間と中学校の3年間の義務教育を一貫して行う学校です。

1年生から9年生までの児童が1人の校長先生、ひとつの教職員組織のもと各学年同士の交流を深めながら成長を見守り、指導することが出来る新しい制度の学校です。

メインの時代仮装行列では「殿役」の姉妹都市サニーベールのラリークライム市長と、「姫役」の母校卒業生で飯塚ふるさと応援大使の芳野友美さん(高校51回生)が曳台に登場しました。

また、サニーベール市民の方、台湾から東京東際青年商會の方も来賓し、国際友好使節団としてパレードに参加され、市民の皆さんのお声が笑顔で手を振っていました。閉会式は参加者全員で「on-doいいづか」の踊りで締めくくり、国際色豊かな市民祭となりました。

広報部 杉村 美穂(高校41回生)



## 同窓生だより

## 光陰矢の如し「傘寿の集い」

◆2023年12月12日(火)

私たち国民はコロナの影響により約4年間日常生活を自粛してまいりましたが、世の中も徐々にではありますか落ち着きを取り戻し、お陰様で平常の生活ができるようになりました。そこで私たちも「80歳のお祝い」を兼ねて、2023年12月12日地元の飲みプレジデントホテルで同期会を開きました。

29名の仲間が出席し、約4年振りの再会を喜び、いつまでも懇親を深めました。

山下 鶴男(高校15回生)



## 年会費納入のお願い

平成26年度より正会員の会費として、同窓会会員の皆様から年会費3,000円を納入いただいております。詳細は同封の「年会費納入のお願い」をご覧ください。

郵便局・コンビニに加えてご自宅からスマホでPayPay・LINE Pay・au PAY・PayBの入金が可能となりました。振込用紙に出力されているバーコードを読み取り決済してください。皆様からの温かいご支援・ご協力を何卒お願い申し上げます。

※PayPayでの入金例を記載いたします。①「請求書払い」を選択 ②「請求書を読み取る」を選択 ③スマホをバーコードにかざす。④支払い金額を確認して「支払う」を選択、以上で完了です。

## 本部通信

## ■同窓会会員名簿の発行について

ひとりでも多くの同窓生に、この広報誌を読んでいただきたいと思っています。引っ越しなどで住所が変わられたなどへ届いていないケースもあり、名簿の発行のための住所調査の通知が届いた際にはぜひご協力をお願ひいたします。

## ■住所変更について

会員の皆様の住所等変更については同窓会公式ホームページ内のお問い合わせページからも受け付けております。どうぞご利用ください。

## 編集後記

春色が日増しに濃く感じられるようになりましたね。小さな花の蕾を見つけると春の訪れを感じ心がうきうきしてきます。先日の卒業式では、感動で胸がいっぱいになりました。時の流れは今この瞬間の積み重ねです。今日という一日を大切に、皆様が少しでも多くの幸せを実感できますよう願っています。そして今年も同窓会で皆様の懐かしい笑顔に会えることを楽しんでいます。

今後も、「東陵」「東陵・特別版」に加え、同窓会の公式ホームページで皆様からのメッセージや多岐に亘る情報を発信してまいります。卒業生のご活躍や同期会の報告、恩師の近況など皆様からの様々な情報をお待ちしております。(広報部)

同窓会公式ホームページでは、同窓生の皆様からの情報をお待ちしております。

●同窓会公式ホームページアドレスは <https://kahohigashi-doso.net> です。 嘉穂東高校同窓会

## 東陵・特別版の発刊にあたって

福岡県立嘉穂東高等学校同窓会 会長 花田 正(高校23回生)

令和6年能登半島地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復興し、平穏な日々が戻ることを心から願っております。我が同窓会会員の方々の中にも当地で被災された方がおられるのではないかと心配しております。

数年間のコロナ禍における懇親会自主規制も解け、昨年は4月から熊本・関西・東京・福岡と各支部の総会も通常通り盛大に行われました。そして、本部総会・懇親会も10月に盛大な懇親会を実施することができました。人と人とのつながりにおいて、会食を共にし、旧交を温め、取り留めもない話をし合うということは大切なことがらだと実感しました。

現在、同窓会名簿製作に取り掛かっています。本校同窓会は6年ごとに同窓会名簿を発刊しており、2025年秋発刊になる予定です。個人情報の観点から製作に反対の意見も一部ありました。同窓会会員の全体像を把握できる貴重な冊子であるということで名簿製作に取り組んでいます。今年の秋に、名簿製作のための住所確認等の郵便物が会員全員に届けられる予定です。ご協力ををお願いします。来年の完成の折には、是非多くの同窓生に同窓会名簿を購入してもらいたいと思っています。と申しますのは、更に6年後の名簿については個人情報の側面とペーパレス化のため、発刊が困難になると予想しております。

『東陵』は、毎年2回発刊しています。春の『特別版』と秋の『東陵』です。秋の『東陵』は、本部同窓会総会に向けての作成なので、配布部数が限られ、千五百冊程度です。それに対して、この『特別版』は会員のほぼ全員に配布しておりますから発行部数は1万7千冊を超えてます。それだけ『特別版』はたくさんの同窓生に読まれています。編集部も、遠く離れた会員に高校や飯塚地域のことを出来るだけお知らせ出来ればと頑張っています。今回も無事、東陵特別版が発刊出来たことは嬉しい限りです。編集部等に携わられた広報部の皆さん、ありがとうございました。

最後に、同窓会会長として至らない点も多々あろうかと存じますが、会員の皆様には引き続き本校同窓会にご協力をお願い申し上げますと共に、皆様の御多幸と御健勝をお祈り申し上げて挨拶をいたします。

同窓会支部だより  
総会・懇親会案内(予定)

## 2024年の「嘉女・嘉穂東会inくまもと」および、各支部の日程(予定)

## 嘉女・嘉穂東会inくまもと

■開催日:2024年4月6日(土)11時30分より ■場所:アーコホテル熊本城前



年会費を集めにささやかな集まりのつもりで始めた「嘉女・嘉穂東会inくまもと」は3回生戸田さんが名付け親です。コロナで休会の年を含めますと、今年で20年を迎えます。ひどいに皆様の応援のおかげで心から感謝申し上げます。震災、水害、コロナ、大打撃を受けた熊本も半導体工場の説明で腰やかになります。今年もモデル自慢の松花堂弁当を囲んで、楽しく催していきましょう。どうぞ皆様お気軽にご参加下さい。詳細はアーコホテル熊本城前にお尋ねください。月末に案内に力抜を出します。皆様とお会いできることを楽しみにしています。尚、Facebookも運営しております。(https://www.facebook.com/in.kumamoto) (代表 富山 苜子(高校32回生))



## 関西支部

■開催日:2024年4月20日(土)受付11時、開会12時より ■場所:天満橋・大阪キヤッスルホテル

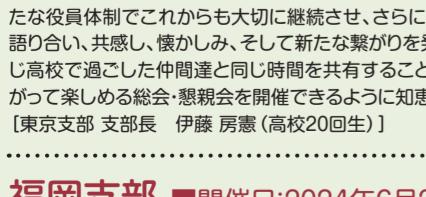


「総会1人でも多くの同窓生を12月に案内を発送します。同窓会を継続発展させるためにも、財政的基盤を保持するためにも「どうぞ総会参加者を増やす取り組みが重要」と1月の幹事会で話し合いました。出来る限り、案内状に幹事の個人名で「お説手紙」を同封する取り組みを進めています。(全送付にはなれませんが)。この間、24、27、34、50回生などの参加も生まれ、その中から新たに2名の幹事も生まれました。参加してもらつてなんばつです。総会では役員の補充(50回生)や新幹事の紹介などで、組織を強めていく予定です。懇親会は、会員趣味の作品・思い出の品展示「や」福引き」「今、ふるさとはスライド」「星と星祝い」など楽しい企画を準備中です。尚、恒例のバギングも2023年11月25日に「下鶴神社の紅葉を訪ねて」をテーマに実施し、良い企画となりました(昼食も美味しい)。2024年5月は「古都の新緑を味わう」とし、琵琶湖疎水、南禅寺、永觀堂などを巡る予定です。(関西支部 支部長 長谷川 浩二(高校6回生))



## 東京支部

■開催日:2024年6月1日(土)受付11時、開会12時より ■場所:ホテルグランドアーク蔵前



東京支部は昭和54年に発足し、今年で43回目の総会・懇親会をされます。母校を愛する先輩方に築いていただいた伝統ある東京支部を、新たな役員体制でこれからも大切に継続させ、さらに発展させて行きたいと思っております。東京支部総会・懇親会に参加し、母校での想い出を語り合い、共感し、懐かしみ、そして新たな繋がりを発見することで驚きと喜びを感じることができ、一緒に校歌を合唱することで、同じ故郷、同じ高校で過ごした仲間達と同じ時間を共有することができます。今年の当番は24回生ですが、幹事会で幹事と一緒に協議を重ね、皆で盛り上がって楽しめる総会・懇親会を開催できるように工夫を絞り合っています。皆様と再会できるのを楽しみにしております。(東京支部 支部長 伊藤 房惠(高校20回生))

(https://kahohigashi-doso-fukuoka.com/contact-01) [福岡支部 支部長 小川 民夫(高校20回生)]

